

ご自由にご覧ください

みちの井戸端会議



「調布市道路網計画」で計画検討路線として位置付けた
「調布都市計画道路3・4・30号調布駅深大寺線」周辺の交通環境の課題等
についてご意見をお聴かせください。

令和6年11月

調布市 都市整備部 まちづくり推進課

はじめに

日ごろから、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

市は、広域的な移動を支える「都市計画道路」と地区内の移動を支える「生活道路」を体系的、機能的に連携した道路網として、バランスよく整備していくことが重要であると考え、「調布市道路網計画」を平成28年3月に策定しました。

今回のみちの井戸端会議は、「調布市道路網計画」で計画検討路線に位置付けた「調布都市計画道路3・4・30号調布駅深大寺線」（以下「調布3・4・30号線」という。）周辺の交通環境の課題等について、皆さまのご意見をお聴きすることを目的に実施するものです。



「調布市道路網計画」とは

- 調布市道路網計画(平成28年3月策定)は、都市計画道路を対象とした「**広域道路網計画**」と、生活道路を対象とした「**地区内道路網計画**」により構成しています。
- それぞれの計画に、調布市の将来都市像の実現に必要な「**目指すべき道路網**」、整備の優先度を明示した「**道路整備プログラム**」を設定しました。
- 「**広域道路整備プログラム**」については、効率的・効果的に道路整備を進めるため、整備または事業着手を優先的に進める「**優先整備路線**」や、都市計画の内容を改めて検討する必要がある「**計画検討路線**」等を定めています。



▲ 調布市道路網計画
(平成28年3月策定)



▲ 調布市におけるこれからの
みちづくり(平成28年10月発行)



▲ 調布市道路網計画の進捗状況
(令和6年3月改訂)

「調布3・4・30号線」とは

- 調布3・4・30号線は、**昭和37年(1962年)に計画決定**された都市計画道路です。

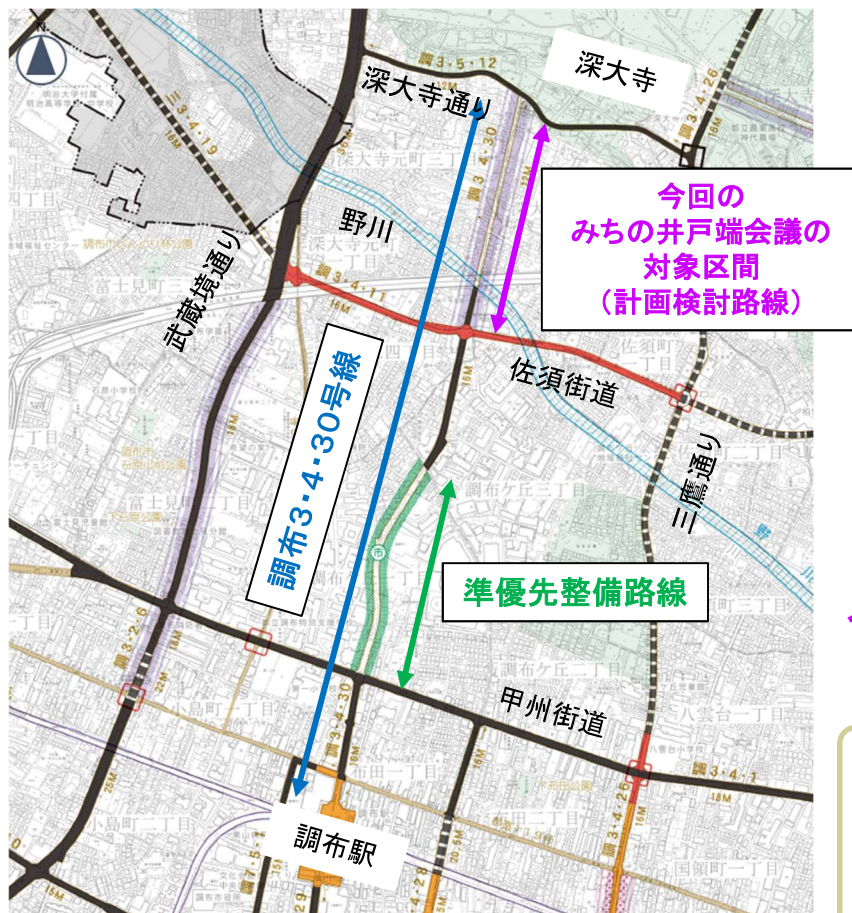


図 調布3・4・30号線 位置図

調布3・4・30号線の計画概要

名 称：調布都市計画道路3・4・30号
調布駅深大寺線

起 点：布田一丁目
終 点：深大寺元町三丁目
延長約：1,670m
調布駅～佐須街道：1,120m（計画幅員16m）
佐須街道～深大寺通り：550m（計画幅員12m）
車線数：2車線

今回のみちの井戸端会議の対象区間 (計画検討路線)

佐須街道から深大寺通りまでの延長：約550m

今回のみちの井戸端会議では、この区間について、皆さまのご意見をお聴かせ下さい。

調布3・4・30号線の検討の背景

①調布駅周辺に新たなにぎわいが創出

市は、調布駅前広場の令和7年度完成(一部を除く)に向けて整備を進めています。また、調布駅周辺には、複合商業施設がオープンし、市内外から多くの方が調布のまちを訪れ、新たなにぎわいが創出されています。

そのため、調布駅と深大寺を結ぶ調布3・4・30号線の役割が重要になってきます。

②激甚化する災害への対応

近年の大規模地震、豪雨災害など災害の激甚化・頻発化を背景に、災害に対する警戒感が高まっており、防災に寄与する調布3・4・30号線の検討が必要です。

③「調布市道路網計画」の改定に向けた検討

現在実施している「調布市道路網計画(平成28年3月策定)」の改定に向けた検討の内容を踏まえ、計画検討路線に位置付けている調布3・4・30号線についても、検討を進める必要があります。

今回の「みちの井戸端会議」でお聴きしたいこと

①周辺の交通環境の課題等について

調布3・4・30号線周辺の現状・課題を把握するため、どんなことでも構いませんので、日頃、皆さまが調布3・4・30号線の周辺で気になっていることをお聴かせください。

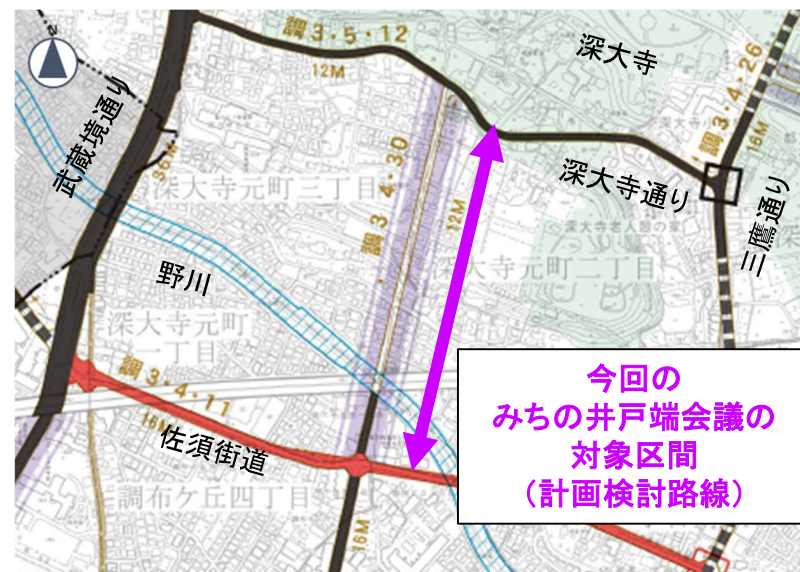


図 調布3・4・30号線 位置図

②調布3・4・30号線(計画検討路線)に対する期待や不安について

市は、調布3・4・30号線の必要性を整理しています。
この路線に対して皆さまが感じている期待や不安をお聴かせください。

調布3・4・30号線の位置付け

(1) 調布市都市計画マスタープラン(令和5年8月改定)

- 調布3・4・30号線は、都市計画マスタープランにおいて、都市計画道路の整備に併せた街路樹等の緑化を推進することで、水と緑の拠点間及び中心市街地を連続した緑で結ぶ「**緑の連結軸**」として位置付けています。

調布3・4・30号線
➤ 緑の連結軸

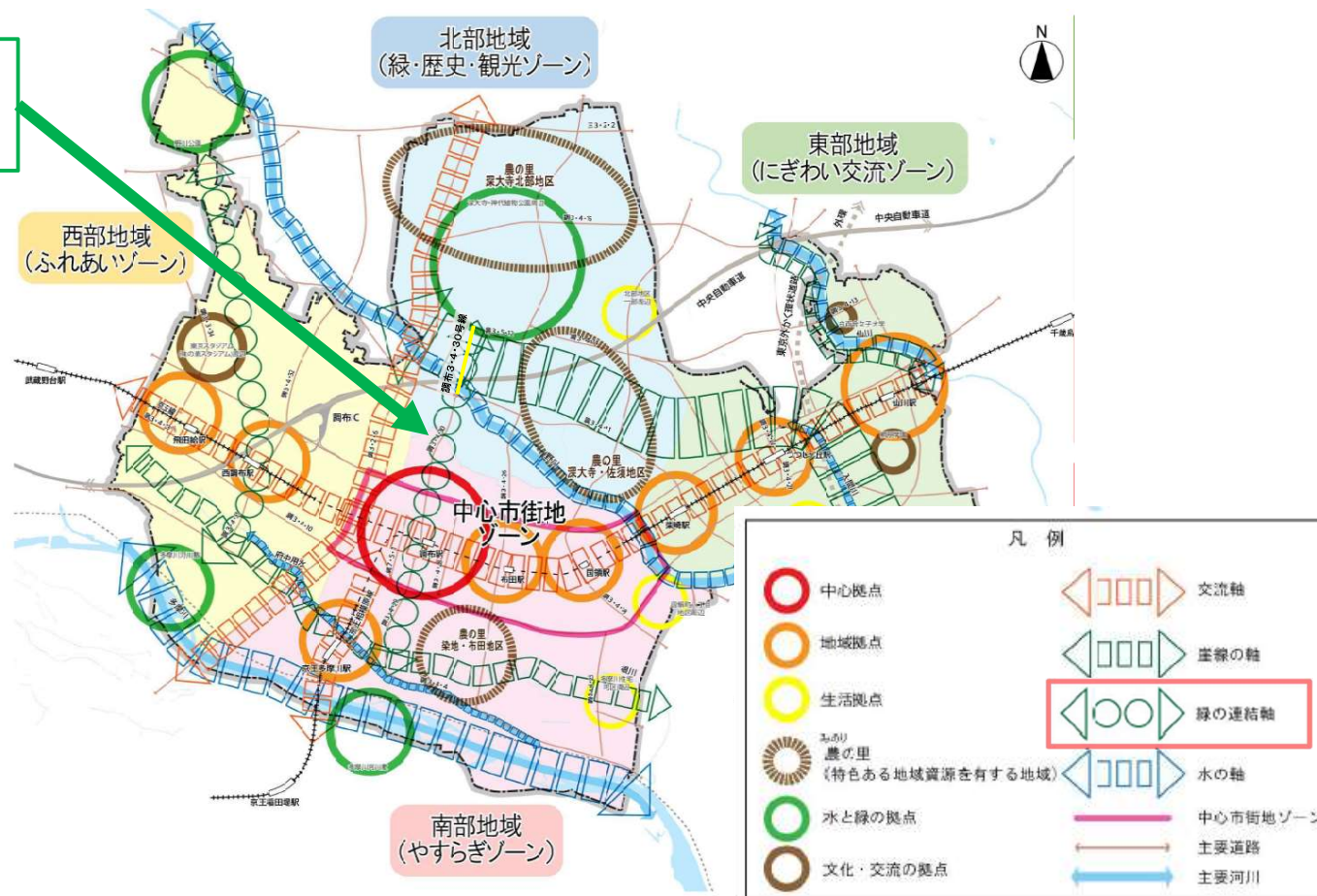


図 将来都市構造(調布市都市計画マスタープラン(R5.8改定))

調布3・4・30号線の位置付け

(2) 都市計画

- 調布3・4・30号線の東西には、南北の広域的な移動を担う調布3・4・26号線（三鷹通り）と調布3・2・6号線（武蔵境通り）が位置しています。
- こうしたことから、調布3・4・30号線は、広域的な移動を担う路線ではなく、**調布駅と深大寺を結ぶアクセス路線**となっています。

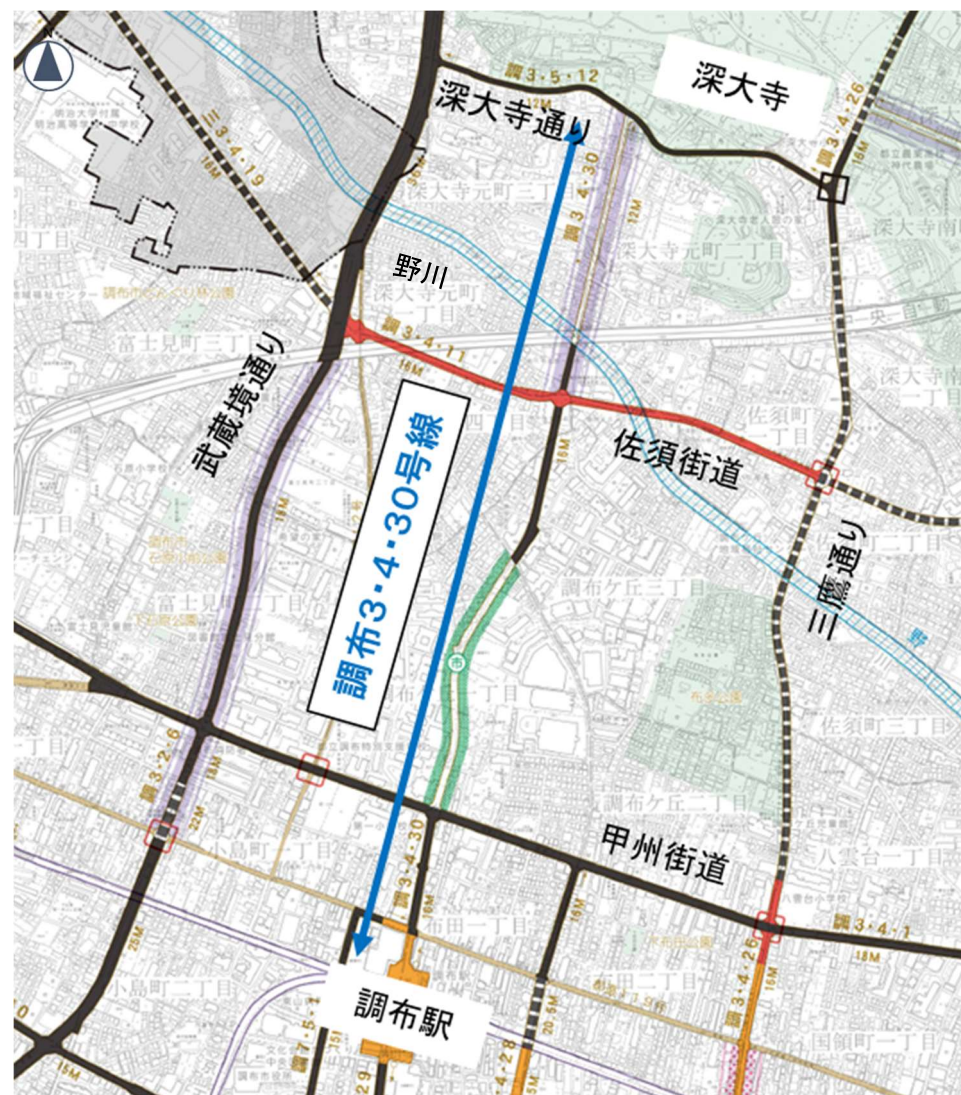


図 調布3・4・30号線周辺の広域道路網

調布3・4・30号線周辺の現状・課題

(1) 地形・交通

① 高低差のある地形

- ・ 調布3・4・30号線の計画線上には、国分寺崖線が位置しており、崖線上と崖線下で約10m以上の高低差があります。

② 幅員の狭い道路が多い

- ・ 調布3・4・30号線周辺は幅員4～6m未満の狭い道路が多く、幅員4m未満の狭あい道路や袋小路も散見されます。

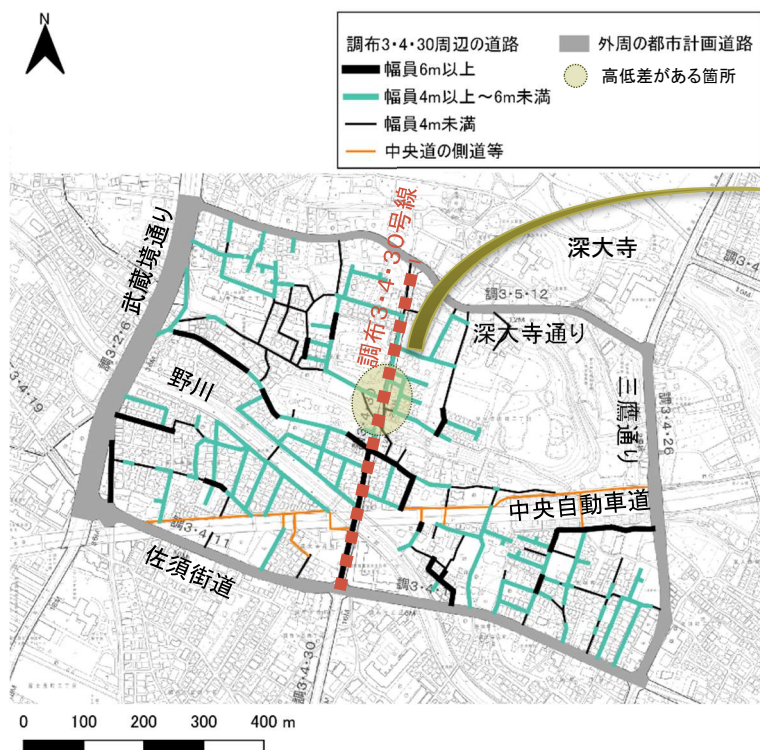


図 調布3・4・30号線周辺の道路幅員



図 国分寺崖線による高低差イメージ

調布3・4・30号線周辺の現状・課題

(2) 環境・住環境・景観

① 武蔵野の自然が残された地域

- ・ 調布3・4・30号線が位置する北部地域は、国分寺崖線、都立神代植物公園及び野川などの水と緑に囲まれた武蔵野の自然が残された地域です。また、調布3・4・30号線の沿道には、深大寺元町特別緑地保全地区が位置しています。

② 住環境の変化

- ・ 調布3・4・30号線の周辺は宅地化が進み、緑が減少するなど、住環境が変化しています。

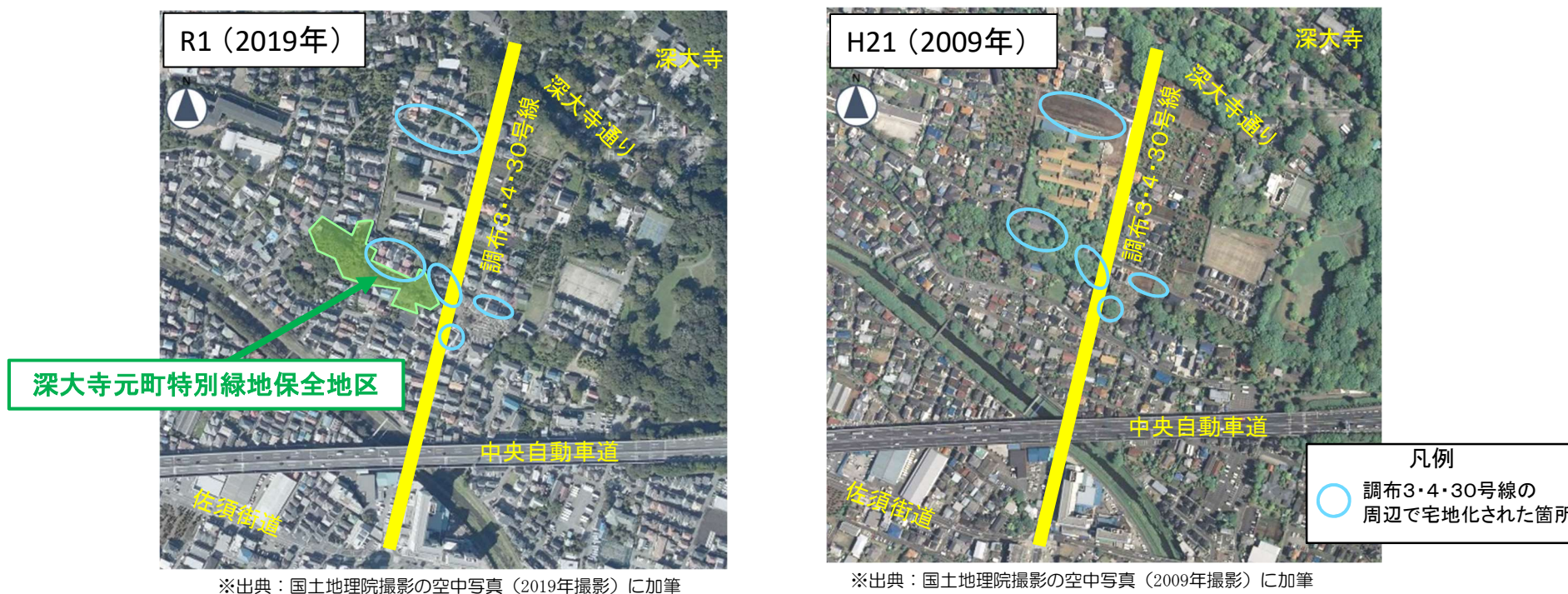


図 調布3・4・30号線周辺の航空写真比較（令和元年と平成21年）

※調布3・4・30号線の計画線及び特別緑地保全地区はおおよその位置

調布3・4・30号線周辺の現状・課題

(2)環境・住環境・景観

③景観の形成

- ・調布3・4・30号線は、自然環境、歴史的資源、文化的自然と調和した景観の形成を図る「国分寺崖線景観形成重点地区」内に位置しています。

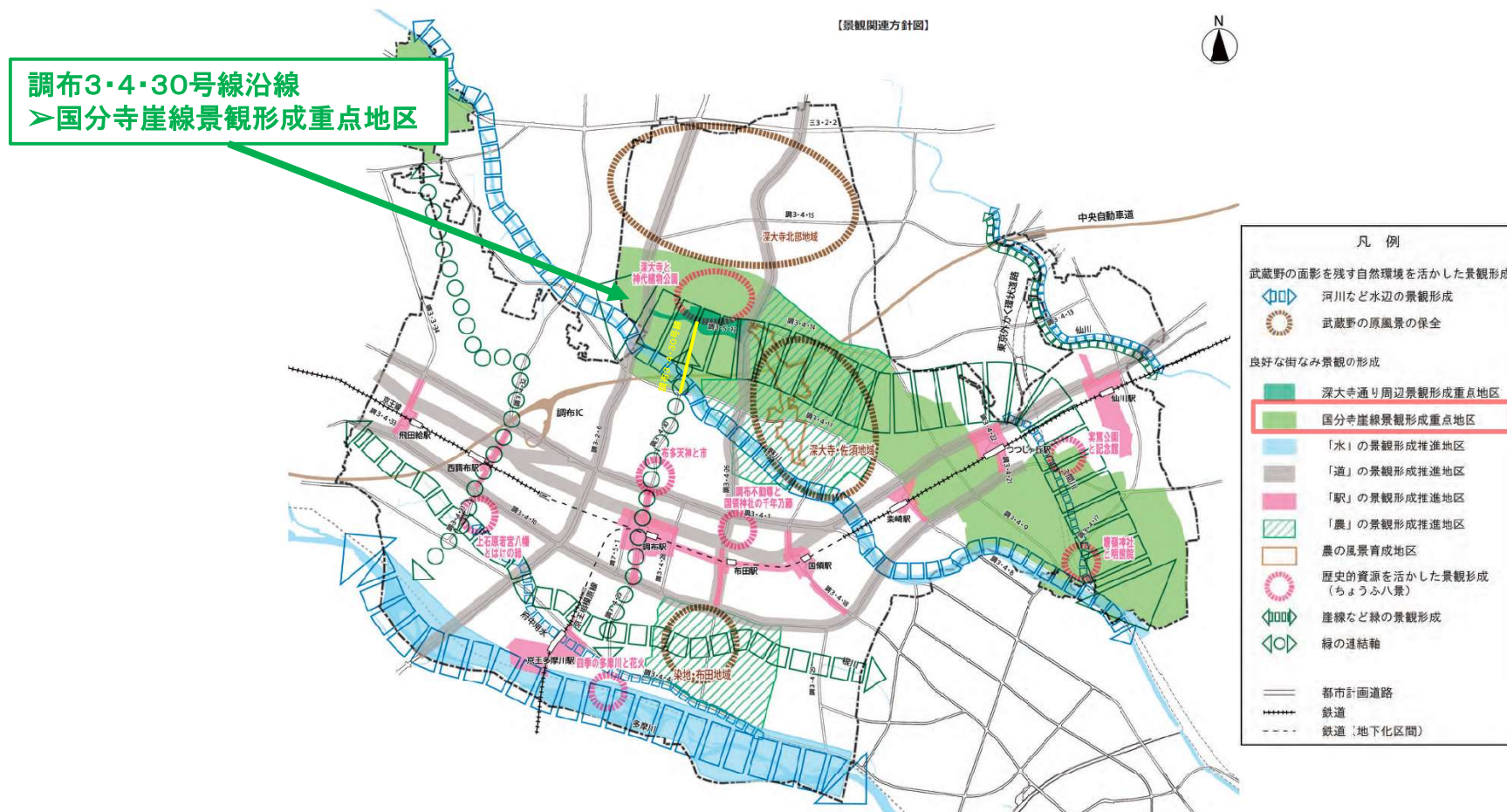


図 景観構造模式図(調布市都市計画マスタープラン(R5.8改定))

調布3・4・30号線周辺の現状・課題

(3) 防災

① 土砂災害や浸水のリスク

- ・ 調布3・4・30号線の周辺には、**土砂災害警戒区域**（土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域）や、**土砂災害特別警戒区域**（建築物の損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域）**が存在**するため、防災対策が必要な状況です。
- ・ 野川沿いは**浸水深2.0m未満の浸水のおそれ**があり、浸水対策が必要な状況です。

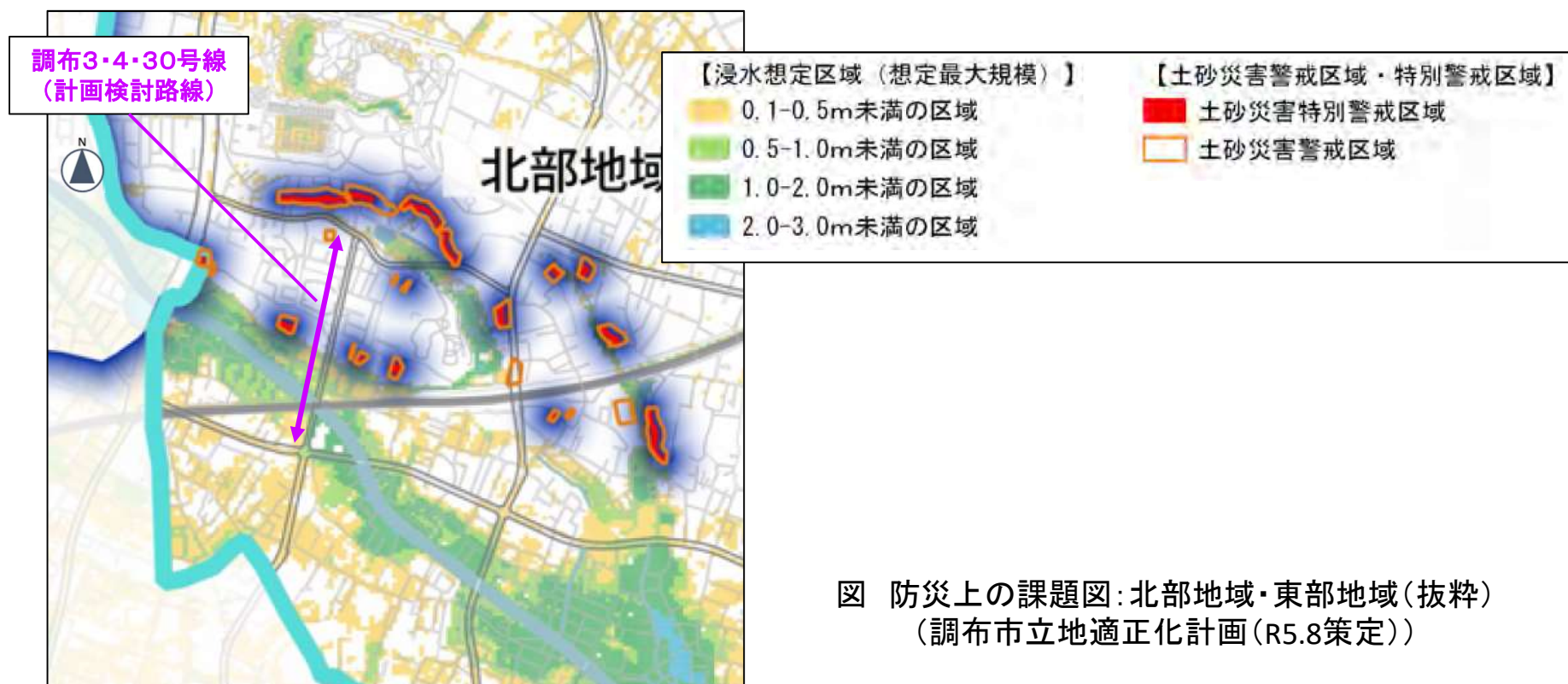


図 防災上の課題図：北部地域・東部地域（抜粋）
（調布市立地適正化計画（R5.8策定））

調布3・4・30号線周辺の現状・課題

(3) 防災

② 避難路の確保

- ・ 調布3・4・30号線の周辺は幅員6m未満の狭い道路が多いため、災害時の避難路の確保が必要となっています。

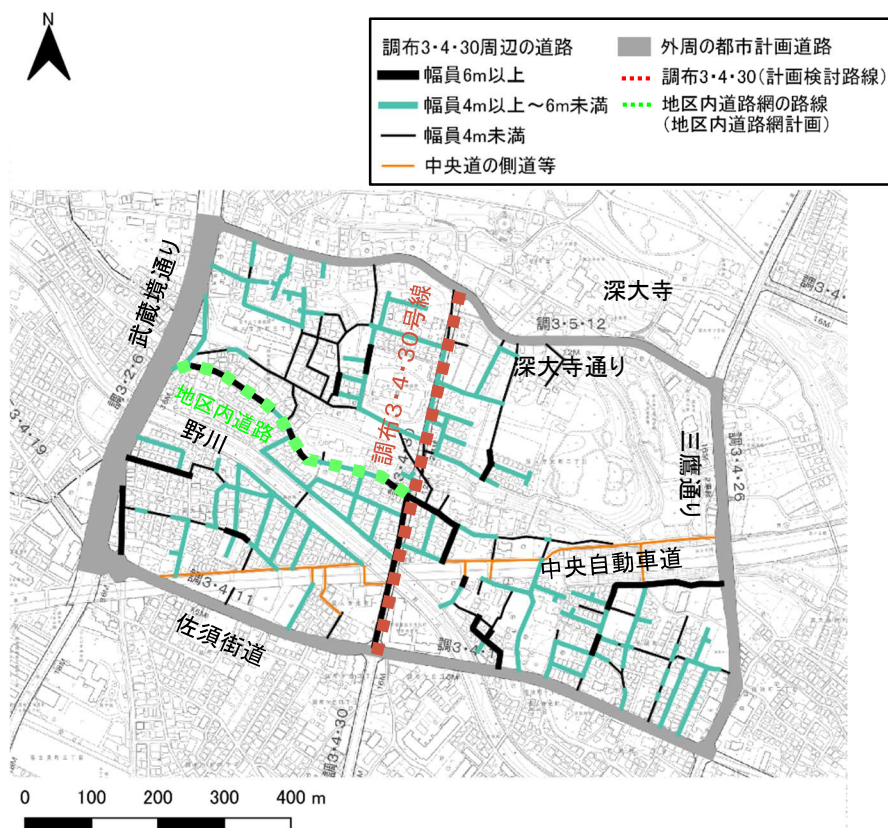


図 調布3・4・30号線周辺の道路幅員

③ 消防活動困難区域の存在

- ・ 調布3・4・30号線の周辺には、消防活動困難区域（連続する幅員6m以上の道路から半径140m圏外）が存在しています。

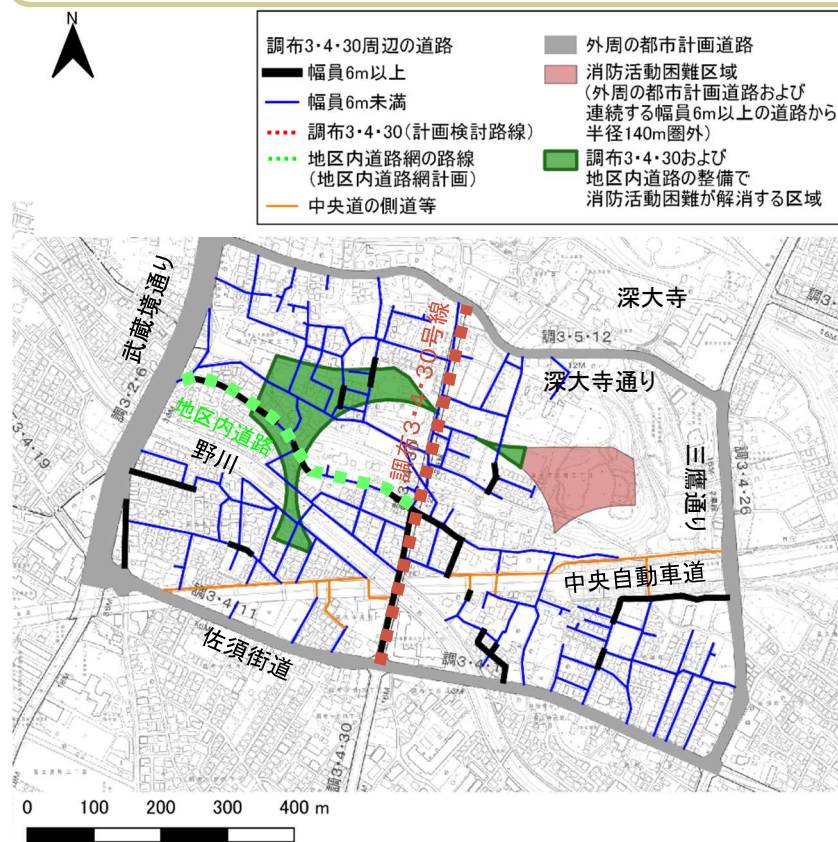


図 調布3・4・30号線周辺の消防活動困難区域

調布3・4・30号線の必要性

市は、調布3・4・30号線の位置付け、周辺の現状や課題を踏まえ、以下のとおり調布3・4・30号線の必要性を整理しました。

①調布駅と深大寺を結ぶアクセス路線

調布駅から深大寺へのアクセス性の向上を図ります。

②激甚化する災害への備え

調布3・4・30号線の周辺は、土砂災害や浸水リスクの恐れがあるため、近年激甚化・頻発化する災害に備え、避難路の確保や救急活動の円滑化を図ります。

③「緑の連結軸」の形成

本路線は、都市計画マスタープランにおいて位置付けた、水と緑の拠点や中心市街地を緑で結ぶ「緑の連結軸」を形成します。



図 都市計画道路の緑化の例(原山通り)

ご意見をお聴かせください

調布3・4・30号線周辺の交通環境の課題や、調布3・4・30号線に対する期待や不安などをお聴かせください。

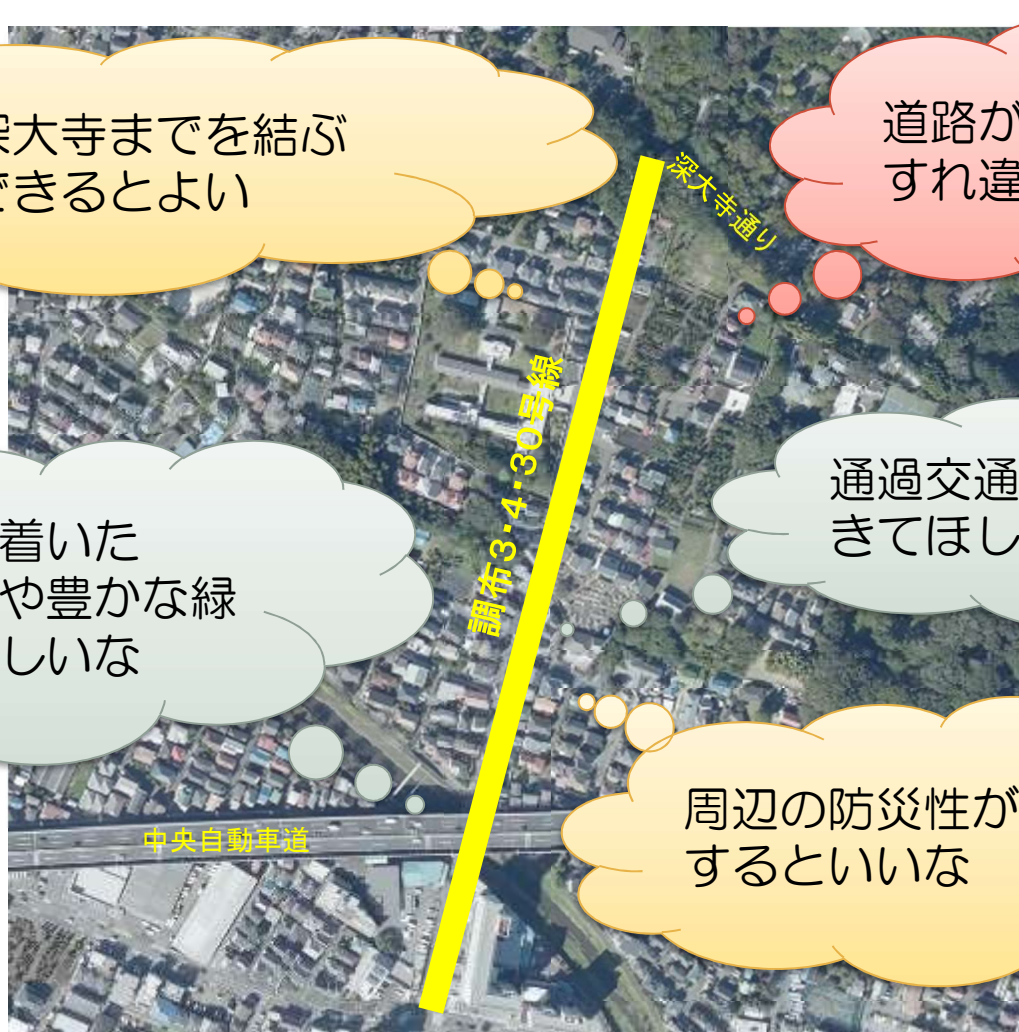
調布駅から深大寺までを結ぶ
“みち”ができるとよい

道路が狭くて車が
すれ違えないな

閑静で落ち着いた
住宅地環境や豊かな緑
を守ってほしいな

通過交通は入って
きてほしくないな

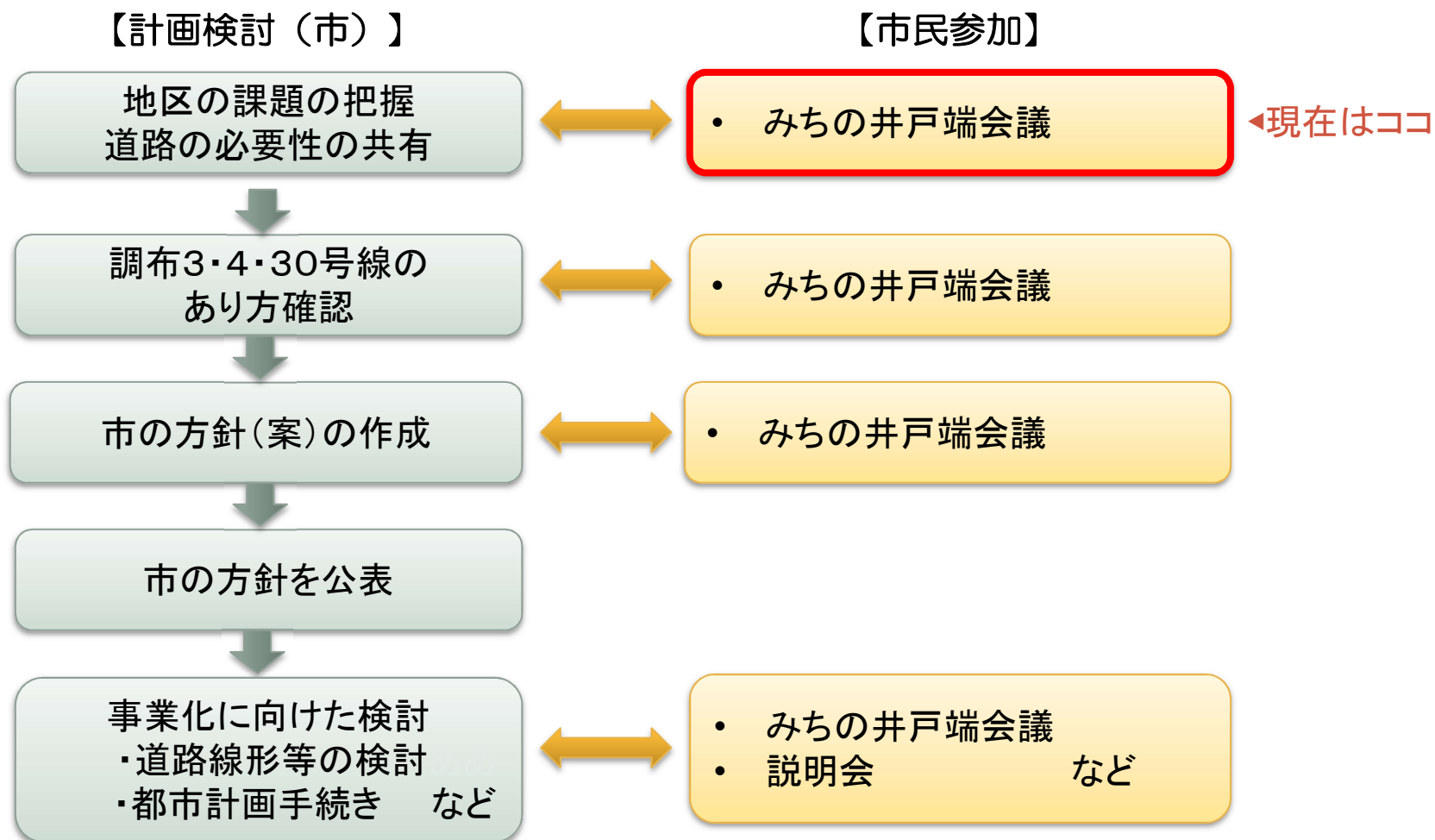
周辺の防災性が向上
するといいな



※調布3・4・30号線の計画線はおおよその位置 ※出典：国土地理院撮影の空中写真（2019年撮影）に加筆

今後の検討の進め方（案）

- みちの井戸端会議による市民の皆さまのご意見を踏まえながら、調布3・4・30号線のあり方を検討して参ります。



※事業化時期は未定です。